



海外修学旅行

国際理解・交流のための基礎知識

微笑みの国 タイランド



「微笑みの国」タイランドは、ホスピタリティにあふれる仏教国です。日本から直行便を利用して所要時間約6時間とアクセスもよく、時差も2時間です。学習のテーマという側面からは首都バンコクをはじめ、全国の都市が歴史や平和、環境などの多彩な学習素材を備えていることも特徴にあげられます。また、中学校や高校の授業に参加し、折り紙や習字などの日本文化を紹介して、タイの中学生や高校生との交流を深められるのも重要な要素ではないかと思えます。ぜひタイと日本の掛け橋をつくり、国際的な視野をひろげてください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

タイ政府観光庁 日本・韓国支局長 マナ・チョープタム

□データ

国名 タイ王国 首都 バンコク 面積 51万4千km<sup>2</sup>  
通貨 バーツ 人口 6,181万人(99年)  
言語 タイ語

修学旅行のテーマ学習

テーマ1 豊富な文化遺産にふれる

700年以上の歴史を持つタイには、バンコクやアユタヤなどにある王宮や仏教寺院をはじめ、ユネスコの世界遺産に指定されているアユタヤやスコタイ、パンチェン、それからクメール時代の遺跡であるピマーイなど多くの文化遺産が国中にあります。

テーマ2 平和について考える

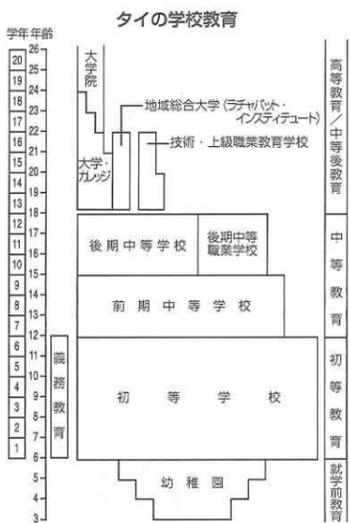
第二次世界大戦中に起こったできごとを机上から見学地を訪れることにより、戦争の悲惨さなど深く平和について考える機会がもてます。

テーマ3 自然に触れる

北部「タイのヒマラヤ」と呼ばれるドイ・インタノンなどの山岳地帯からプーケットやサムイなどの南部の海岸、カオヤイをはじめとする数百あるといわれる国立公園などたくさんの環境学習素材があります。

テーマ4 異文化交流

タイの中学校や高校は、日本の学校と交流を深めることを望んでいます。日本語科のクラスもあり、日本文化もかなりタイの若者の間には浸透しています。また、アユタヤやプーケットなどでは植林などのボランティア活動、身体障害者やスラムの人々との交流も盛んに行われています。



モデルコース 歴史学習 4泊5日

Table with 3 columns: 日程 (Itinerary), 都市名 (City Name), 内容 (Content). It details a 4-night, 5-day historical study tour starting from Japan to Bangkok and Ayutthaya.



総合的な情報の問合せ先

タイ国政府観光庁  
東京事務所: Tel.03-3218-0355, 0337 Fax.03-3218-0655  
URL http://www.thailandtravel.or.jp/  
参考資料: 諸外国の学校教育〈アジア・オセアニア・アフリカ編〉文部省編より資料・写真提供 タイ国政府観光庁

修学旅行

最新お国じまん⑱

「来てみんない〜広島」



広島県には、世界遺産(原爆ドーム、厳島神社)をはじめ、修学旅行に適したポイントが各地にあり、年間を通じて多くの修学旅行生が訪れています。また近年、修学旅行は著しく多様化しており、学習テーマもボランティア・エコロジー・産業・スポーツなど多岐にわたり、これらの多彩な教材を楽しみながら学習できるよう、県内各地で子どもたちと先生方をサポートしています。(広島県商工労働部観光振興室)



しまなみ鉄道〜多々羅大橋

おすすめの体験学習

【エコロジー関連施設の学習】(広島市)

広島市の自然保護、環境破壊防止関連の見学施設を訪れる。

◎広島市西部リサイクルプラザ

資源ゴミ選別ラインと再生家具の製作状況など、広島市のリサイクル取り組みの現状を見学する。使用済み天ぷら油を使用した石けん製作体験等も可能。

◎宮島水族館

大小54基の水槽に、世界の珍しい魚や水生動物約350種13,000点を飼育しています。特性を見学しながら学習できるとともに、楽しいアシカショーなどの企画もあります。

◎広島市植物公園

熱帯の植物群が育成する6戸の温室と、サクラ・バラ・ハギ・ツバキなど代表的な花々の花園など、西日本屈指の広さと多様さを誇る見学施設。全国でも有数のラン栽培の技術を有し、植物の生態を詳細に学習できる。

問い合わせ先: Tel 082-501-2600 (広島市西部リサイクルプラザ)

Tel 082-277-6609 (広島市水産振興センター)

Tel 082-922-3600 (広島市植物公園)

【国際平和文化都市・広島】(広島市)

戦後の「広島平和都市建設法」に基づく街づくりが行われてきた広島市は、現在も被爆からの復興を成し遂げた歴史をかいま見ることが出来る。平成8年に世界遺産登録を受けた原爆ドーム以外にも、様々な見学施設が点在している。

◎広島平和記念資料館「被爆体験講話」と建物群の見学

昭和30年開館の、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を目的とする施設。常駐の市民ボランティアによる館内解説と、被爆体験者による講話が可能である。

また、市街地には、復興された近代的な街並みの中に、旧日本銀行広島支店、旧燃料会館などが残されており、当時の様子を伝える市内各所の建造物群を訪ね、見学できる。

◎被爆者養護ホームのボランティア

高齢被爆者を対象とした市内の施設「舟入むつみ園」「神田山やすらぎ園」「倉掛のぞみ園」を訪れ、見舞、慰問活動などを行う。

◎放射線影響研究所

昭和50年から改組された、被爆生存者を対象とした研究機関。事前予約により設備や研究内容の解説と見学に対応している。

問い合わせ先: Tel 082-241-4004 (広島平和記念資料館)

Tel 082-261-3131 (放射線影響研究所)

Tel 082-247-6738 (広島市観光協会)

【しまなみ海道レンタサイクリング】(尾道市、因島市、大三島町ほか)

尾道市を起点として、愛媛県今治市まで連なる島々を橋で結んだ「しまなみ海道」。全長1,480mの多々羅大橋や、生口島の名刹・耕山寺、平山郁夫美術館などの見どころを、レンタサイクルを利用して巡る。尾道から今治まで主要な箇所毎に貸し出しターミナルが設けられ、どこでも乗り降りが行える。

問い合わせ先: Tel 0848-20-1360 (広島県しまなみ海道レンタサイクル運営本部)  
料金…中学生以上1日500円(※そのほか保証金1,000円が必要となる。借り受けと返却が同じターミナルの場合のみ返金される。)

【新都市拠点「西風新都」と新交通システム】

平成6年にアジア大会の開催地区として、広島市街中心部から5〜10kmに位置する丘陵地帯に、住み・働き・学び・憩う複合機能を備えた新たな都市拠点として建設されている「西風新都」と、それらを結ぶ新時代の交通システム(アストラムライン)の車両基地を見学し、新時代の街づくりを学習する。

問い合わせ先: Tel 082-504-2334 (広島市都市整備局西風新都整備部)

Tel 082-830-3111 (新交通システム「アストラムライン」)

県内情報の全般について:

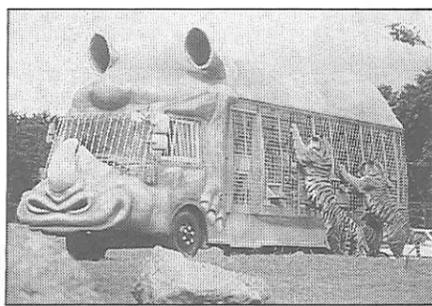
広島県商工労働部観光振興室: Tel 082-228-9903

URL http://www.kankou.pref.hiroshima.jp

広島県修学旅行誘致対策協議会: Tel 082-296-1022

広島県東京情報センター(広島ゆめてらす): Tel 03-5333-8550

動物たちとふれあいながら楽しく学ぶ。



ジャングルバスチャーター料金1台17,000円(通常21,000円・定員30〜35名)

- 営業受付時間  
9:00〜17:00(3月16日〜11月15日)  
9:30〜16:00(11月16日〜3月15日)
- 修学旅行料金(消費税含む)  
高校生 1,200円 中学生 900円  
小学生 800円  
※ガイドラジオ バス1台につき1,100円

九州自然動物公園 アフリカンサファリ

〒872-0722 大分県宇佐郡安心院町大字南畑  
TEL(0978)48-2331(代) FAX(0978)48-2330

学びランド東北

自然や歴史・文化など、「体験学習の宝庫」東北。日頃、体験できない「生きた学習」で、個性溢れる夢をたくさん咲かせてください。

東北地方修学旅行誘致実行委員会

- 青森県文化観光推進課 〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 TEL.017-722-1111
- 岩手県観光課 〒020-8570 盛岡市内丸10-1 TEL.019-651-3111
- 秋田県観光課 〒010-8570 秋田山王4丁目1-1 TEL.018-860-2265
- 宮城県観光課 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1 TEL.022-211-2822
- 山形県観光振興課 〒990-8570 山形市松波2丁目8-1 TEL.023-630-2373
- 福島県観光交流課 〒960-8670 福島市杉妻町2-16 TEL.024-521-7287



【氷渡探検洞:岩手県岩泉町】ヘッドライトの光のみを頼りに神秘的な手つかずの洞窟を探検できます。